



ATOM DATA LINE

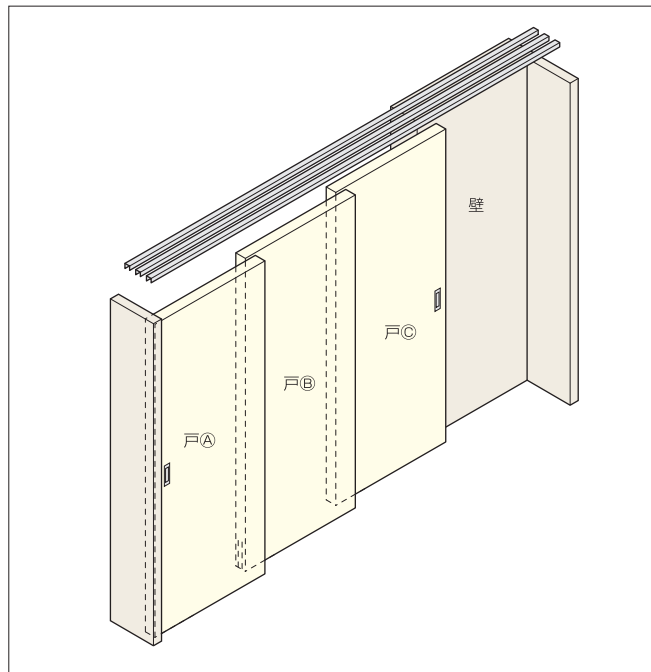
住まいの金物図鑑

3連引戸 ダブルオープン納まり



NEW 3連引戸 ダブルオープン納まり

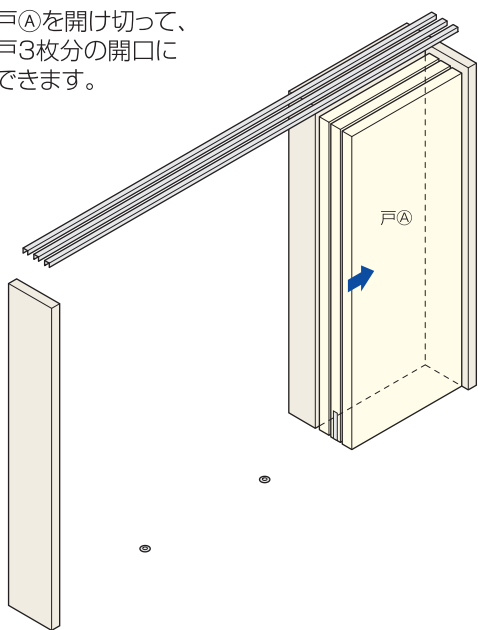
●戸Aの開閉で出入りしたり、3枚分を全開する従来からの使い方のほかに、戸Bを固定して、戸Cの金具を操作することで、戸Aと戸Cから出入りができます。



フルオープン

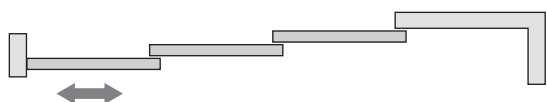
ダブルオープン

戸Aを開け切って、戸3枚分の開口にできます。



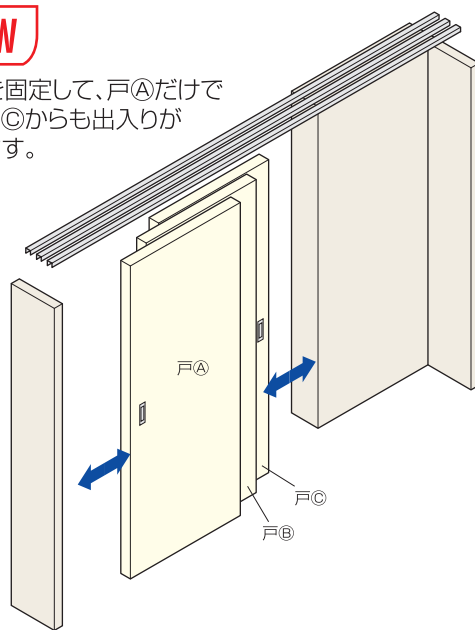
間仕切りを開けて、部屋を大きく使いたいときに便利です。

閉じ切った時の出入りは、戸Aで行います。

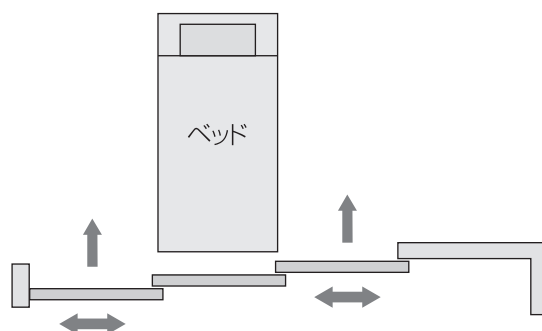


NEW

戸Bを固定して、戸Aだけでなく戸Cからも出入りができます。



戸B裏にベッドや家具が置いてある場合は、戸Aと戸Cを開閉できると部屋の使い勝手がよくなります。

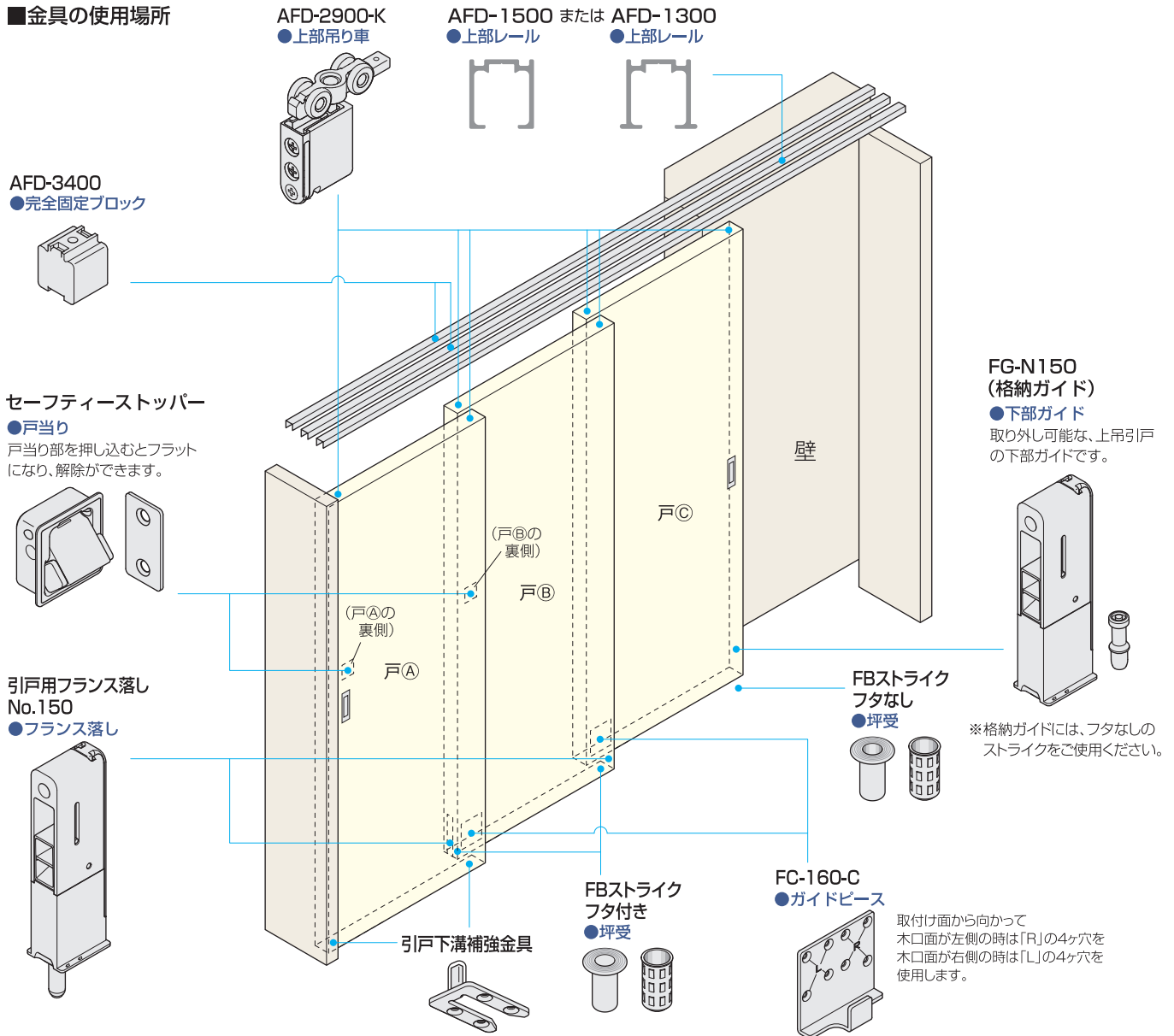


3連引戸 ダブルオープン納まり

使用条件

- 一般住宅屋内用木製引戸（浴室には使用できません）
 ◇引戸の総質量：30kg以下（引戸1枚）
 ◇引戸の厚さ：36mm以上
 ◇戸の重なり代：77mm
 ◇引戸の幅：600～900mm（引戸1枚）

■金具の使用場所



■使用金具例

使用金具の種類	上部レール	上部吊り車	固定ブロック	ストッパー	下溝補強金具	ガイドピース	フランス落とし	下部ガイド	坪受	
	AFD-1500	AFD-2900-K	AFD-3400	セーフティストッパー	引戸下溝補強金具	FG-160-C	引戸用フランス落としNo.150	FG-N150	FBストライクフタなし	FBストライクフタ付き
引戸の形式										
3枚連動引戸	3本	6ヶ	2ヶ	2ヶ	2ヶ	2ヶ	2ヶ	1ヶ	1ヶ	2ヶ

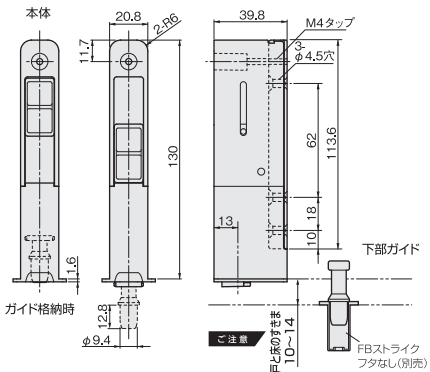
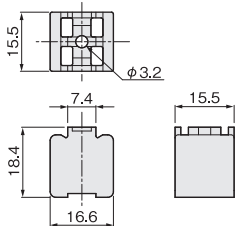
3連引戸 ダブルオープン納まり

■金具仕様表

品 番	製品寸法図	用途・材質・仕上	価格(税抜)	入数
AFD-2900-K				

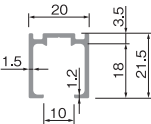
3連引戸 ダブルオープン納まり

■金具仕様表

品 番	製品寸法図	用途・材質・仕上	価格(税抜)	入数
FG-N150 (格納ガイド) NEW 		●下部ガイド 取り外し可能な、上吊引戸の下部ガイドです。下部ガイドを本体に格納させることで、引戸がガイド位置を通過することができます。 格納操作の誤操作防止のため本体が下部ガイドをキャッチした状態で戸を押さないと、下部ガイドを格納できない構造です。 ◇対応戸厚：30mm以上 [材 質] 本体：亜鉛合金、PC、エラストマー 下部ガイド：銅、POM [仕上げ] 黒 [添付品] +皿タッピンねじ 4×35 3本 +バインド小ねじ M4×20 1本	¥4,900	5ヶ
AFD-3400 		●完全固定ブロック ドリルねじで固定するブロックです。 [材 質] ABS [仕上げ] DG色 [添付品] +なべドリルねじ 3.5×35 1本 [対応レール] AFD-1500、AFD-1300	¥200	100ヶ
			注文コード 256671	
			注文コード 178327	

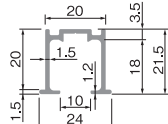
■レール仕様表

品番・製品寸法図		価 格(税抜)			入数
AFD-1500	色	シルバー	アンバー	ホワイト	
	サイズ(mm)	2,730	3,640	2,000	3,000
	注文コード	167940	167941	070233	070234
		¥3,450	¥4,600	¥2,600	¥3,900
		¥3,750	¥5,000	¥2,800	¥4,200
		¥4,950	¥6,600	—	—
		—	—	—	—
AFD-1300	色	シルバー	アンバー		
	サイズ(mm)	2,730	3,640	2,000	3,000
	注文コード	179665	179666	070221	070222
		¥3,450	¥4,600	¥2,600	¥3,900
		¥3,750	¥5,000	¥2,800	¥4,200
		¥4,950	¥6,600	—	—
		—	—	—	—



20
1.5
1.2
10
18
21.5
3.5

[材 質] アルミ押出し材
[仕上] シルバー、アンバー、ホワイト
[ねじ穴] φ5.5穴 φ7.5皿



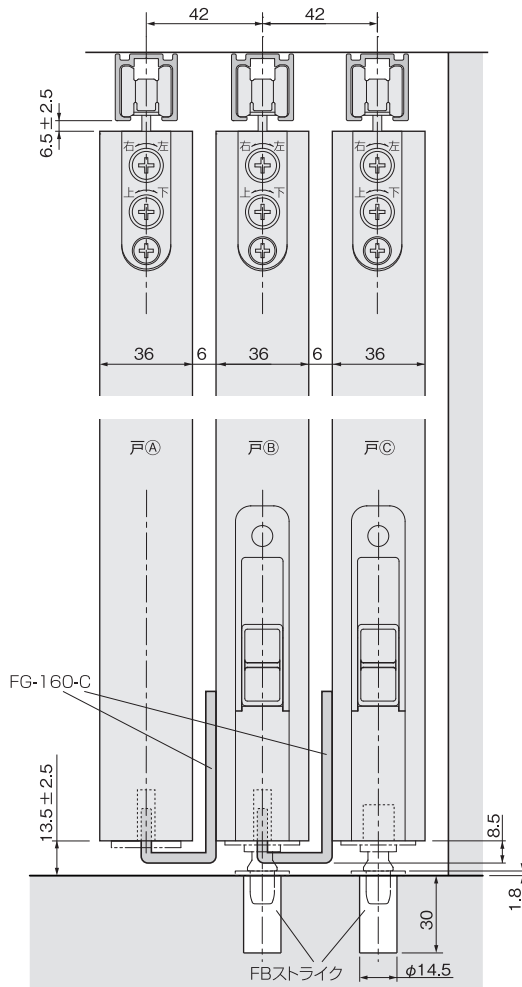
20
1.5
1.2
10
24
18
21.5
3.5

[材 質] アルミ押出し材
[仕上] シルバー、アンバー
[ねじ穴] φ5.5穴 φ7.5皿

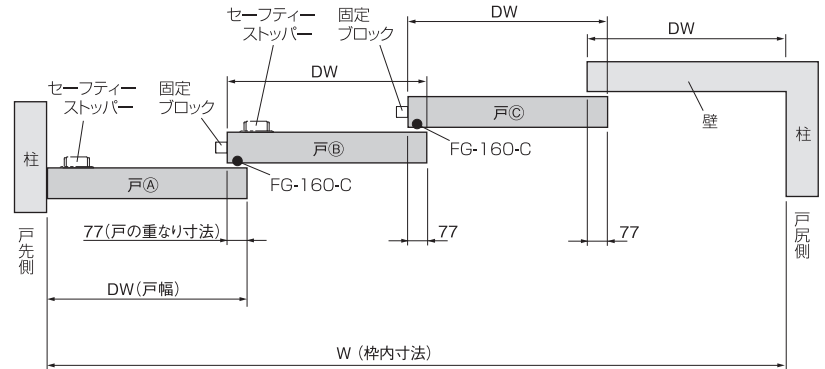
設計ガイド

■金具の納まり参考図

●上下および側面の納まり寸法



●戸幅寸法の算出方法



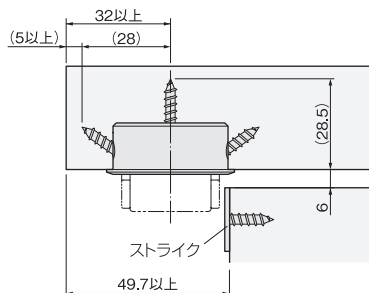
$$\text{戸幅 } DW = \frac{\text{枠内寸法 } W + 231}{4}$$

※ 戸の重なり寸法は、引戸を連動させるために必要な寸法です。

ご注意

- 正常に引戸を連動させるために、床と戸のスキマは13.5mmになるようにしてください。
- 吊車の上下調整を行う際に、FC-160-Cが戸や床やFBストライクのツバに接触しないようにしてください。
- 幅1に対する高さの比率が5を超える引戸を使用して連動させた場合、動作が不安定になる場合があります。

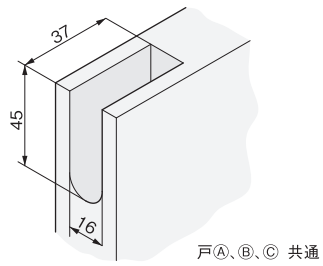
●セーフティストッパーの納まり寸法



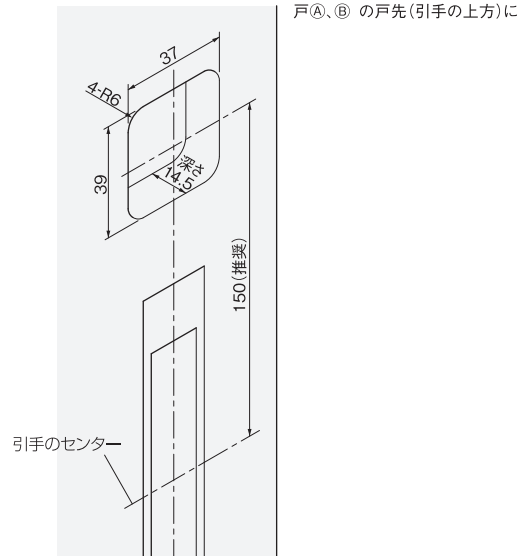
設計ガイド

■戸の加工寸法参考図

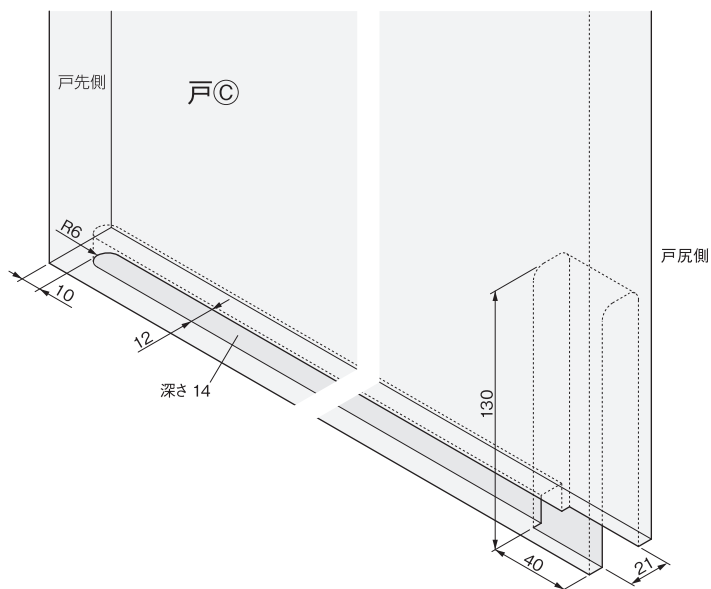
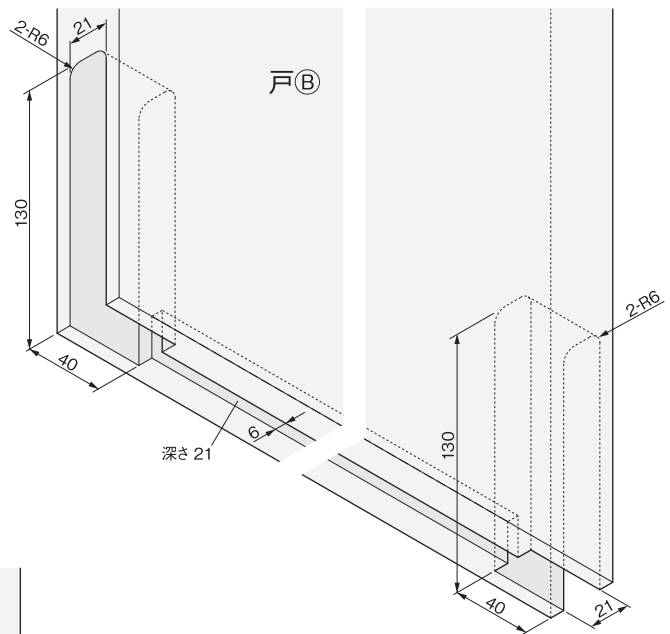
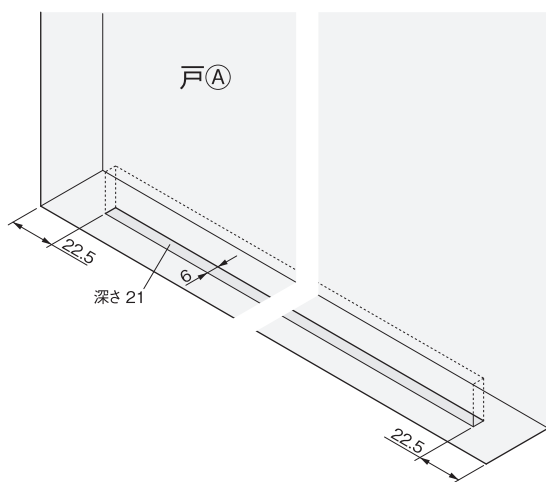
上部吊り車



セーフティストッパー



■戸の下部加工寸法参考図

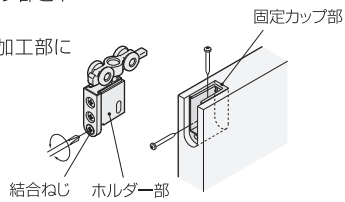


施工ガイド

■金具の取付け方法

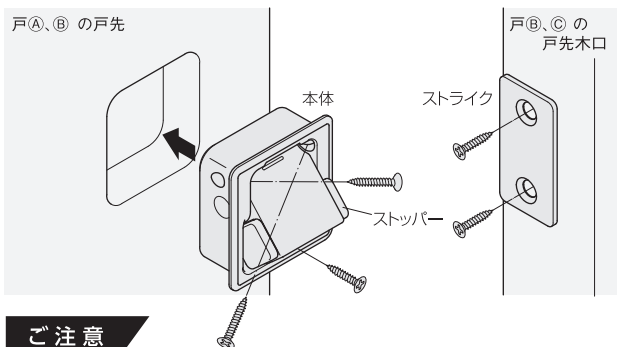
1.上部吊り車の固定カップ取付け (戸A、B、C共通)

- ① 結合ねじをゆるめて、固定カップ部とホルダー部とを分離します。
- ② 固定カップ部のみ、戸の木口加工部に取付けてください。



2.セーフティストッパーの取付け (戸A、B共通)

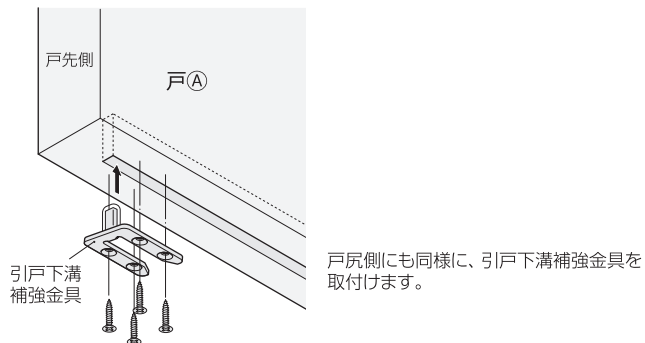
- ① 本体を加工部に、ストライクをストッパーが当たる木口に取付けます。



ご注意

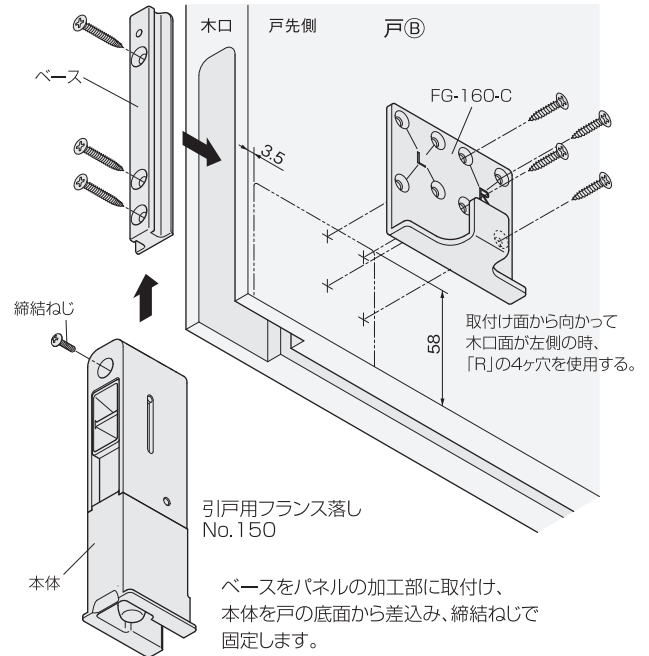
ねじの取付けの際、先端が太いドライバーを使用すると、金具を傷つけるおそれがあります。
先端が細いドライバーを使用し、事前に金具を傷つけないことを確認した上で、取付けてください。

3.戸Aの下部金具の取付け



4.戸Bの下部金具の取付け

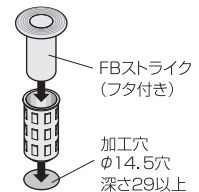
- ① 戸先側に、引戸用フランス落しNo.150とFG-160-Cを取付けます。
戸尻側には、引戸用フランス落しNo.150のみを取付けます。



- ② 床の、戸Bの走行レーン上の適正な位置に、FBストライク(フタ付き)を取付けます(2ヶ所)。

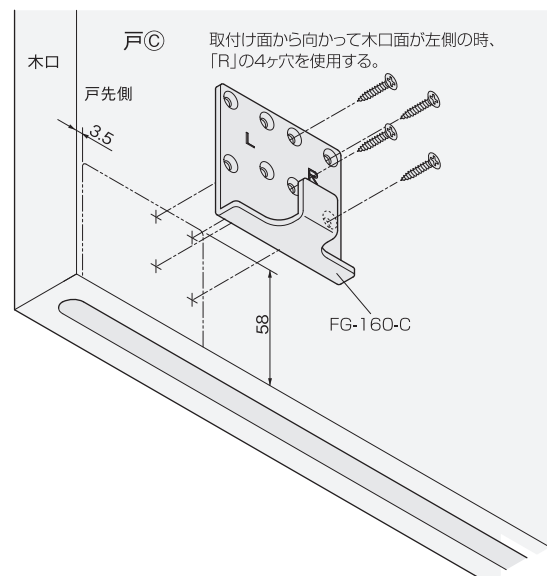
ご注意

穴加工前に、パネルの位置調整や動作確認をし、パネルの最終位置が確定した後に取付けてください。



5.戸Cの下部金具の取付け

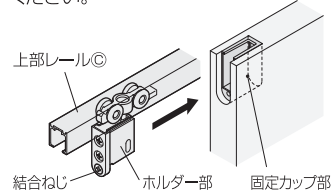
- ① FG-160-CとFG-N150(格納ガイド)を取付けます。



施工ガイド

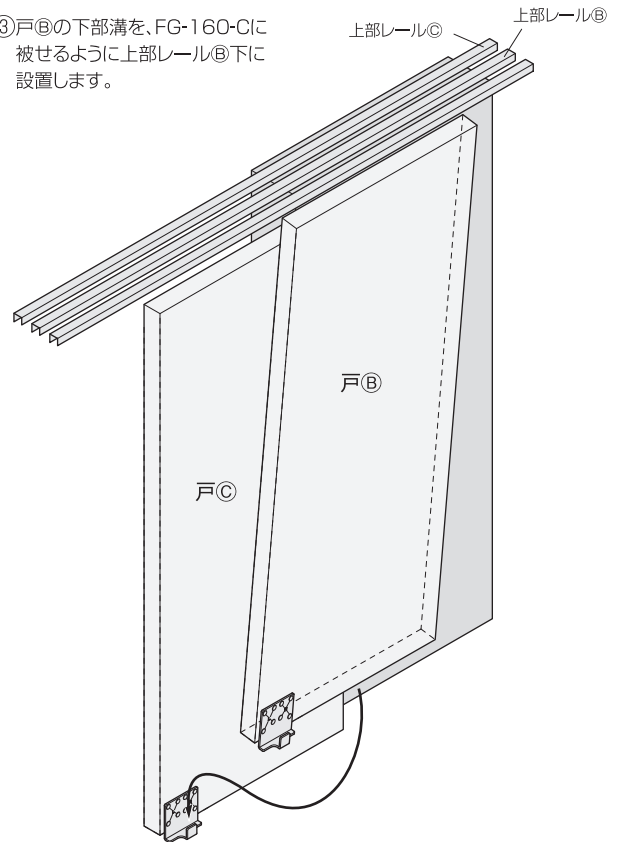
■戸の吊込み

- ①戸㉔を、上部レール㉔に吊り込みます。
固定カップ部にホルダー部を差込み、結合ねじを締めて固定してください。

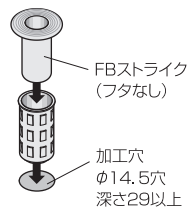


- ②戸㉔のFG-N150(格納ガイド)のシャフトを、ストライクに入れます。
※10ページの操作方法をご参照ください。

- ③戸㉔の下部溝を、FG-160-Cに被せるように上部レール㉔下に設置します。



- ②FBストライク(フタなし)を取付けます。
※FG-N150(格納ガイド)には、フタなしのストライクを使用してください。

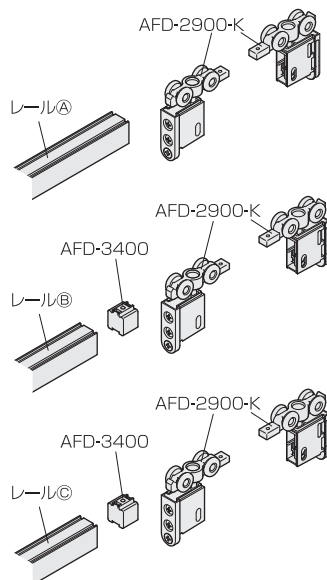


ご注意

穴加工前に、パネルの位置調整や動作確認をし、パネルの最終位置が確定した後に取付けてください。

6. レールの取付け

- ①レール取付けの前に、図の方向で上部吊り車をレール内に挿入します。レール㉔㉔には固定ブロックも挿入します。
②上枠にレールを取付けてください。



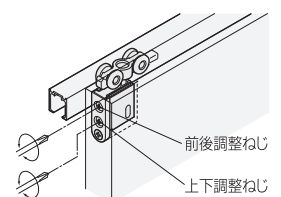
- ④戸㉔と上部レール㉔内の上部吊り車を接続します。
⑤戸㉔を吊り込んだのと同様に、戸㉔を吊り込みます。
⑥レール㉔㉔内の固定ブロックを、戸㉔㉔の戸先位置に合わせてねじで固定します。

※以上で、フルオープン仕様の引戸になります。

■戸の位置調整

- ①戸を吊ったままで、ホルダー部の上のねじを回すと戸の前後調整、下のねじを回すと戸の上下調整ができます。

※調整時に戸を持ち上げると、調整しやすい場合があります。

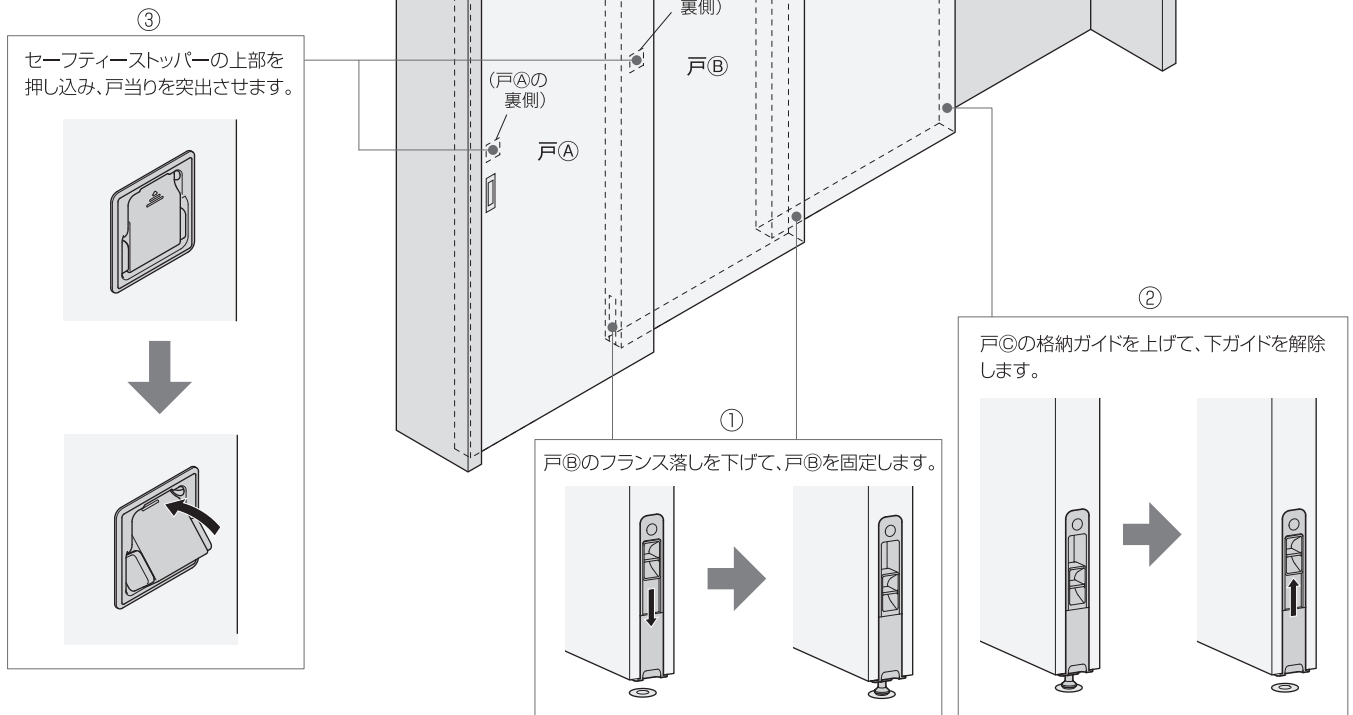


施工ガイド

■引戸の操作方法

フルオープンからダブルオープンへの切り替え方法

- ①戸⑧の引戸用フラス落しNO.150 (2ヶ所)を下げて、戸⑧を固定します。
 - ②戸⑧のFG-N150格納ガイド(1ヶ所)を上げて、下部ガイドを解除します。
※下記操作方法をご参照ください。
 - ③戸⑧と戸⑨のセーフティストッパー (2ヶ所)を突出させて、戸当り状態にします。
- ※以上で、ダブルオープン仕様の引戸になります。



FG-N150（格納ガイド）の操作方法

※格納ガイドは、下部ガイドを確実にキャッチさせるため、不用意な操作ができなくなっております。下記手順にて操作してください。

フルオープンの引戸として使用している時

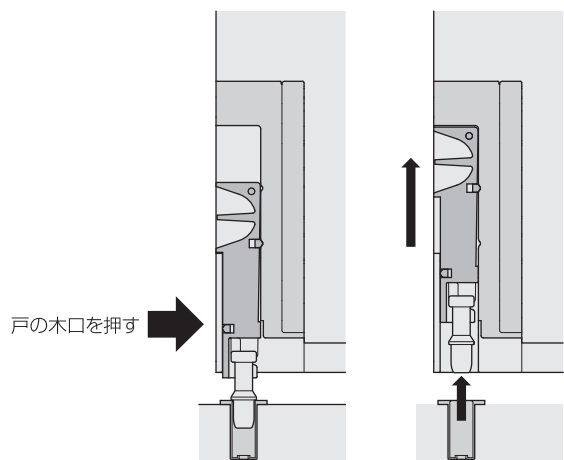
操作ツマミは本体内部に引っ掛けてあり、上げることはできません。

ご注意

操作ツマミは、本体内部に引っ掛かった状態で無理に上げないでください。引っ掛け部が削れ、正常な操作ができなくなります。

ダブルオープンの引戸として使用する時

本体が下部ガイドをキャッチした状態で、戸の木口を矢印方向に押すと、本体内部の掛かりが外れます。そのまま操作ツマミを上げると、下部ガイドが格納されます。



ご注意

引戸の上下調整後も、戸と床のすきま寸法は10～16mmを厳守してください。

